



杉の子 No. 9

文責：校長

十和田市東三番町36-1
TEL 23-7178
特別支援教育センター
TEL 23-9553

ワンクッション

校長 江渡 準 悦

約1ヵ月前のことですが、全校児童による「ストップいじめ」Teams集会を行いました。いじめのない三本木小学校にしていくために、全校児童並びに全職員で考え合うものです。

体育館での密集を避けるために、体育館に入った6学年以外の児童は、「Teams」というオンライン会議システムを使い、各教室から集会に参加しました。

集会の進行や提案、そして、役割演技などは児童会総務委員会の児童が行いましたが、各教室ではオンラインの配信画面に加え、総務委員会の児童が一クラスに一人ずつ配置され、体育館での様子を詳しく説明していました。

集会では、友達関係において強い口調や言い過ぎてしまったときに、相手はどんな気持ちになったのかその身になって考えたり、タイミングを逃さないで言い直したりすれば、大きなトラブルにつながらずに済むことができることを、体験的に学びました。

子供たちはその言葉を「クッション言葉」といって、これから学んでいくこととなります。詳しくは、すでに各学級だより等でお伝えしていますので、ご家庭でもぜひ、「クッション言葉」を意識して頂ければと思います。

(以下中段は、昨年度と同様の文章)

また、いじめについて、本校は「いじめゼロ」を目指していますが、まだ心身ともに成長段階にある子供たちですから、トラブルが全くないとは言えません。友達関係で少なからず嫌な思いをしている子もいます。本校では、こういった課題に対しては迅速に対応し、学級担任だけでなく速やかに関係職員で問題を共有し、対応にあたっています。

その中で、子供同士の中で起こるトラブルについては、子供たちが、将来社会に出て人間関係を築いていく上での一つの成長の糧と捉え、隠したり一方的に叱ったり、安易な解決を図ったりするのではなく、起きてしまったトラブルの原因や経緯をしっかりと子供と共に見極め、二度と起こさないように指導し、これを通じて、子供自身が解決する力を磨き、身に付けていくことが大切だと考えています。

お子さんのことで気になることがありましたら、学級担任等を頼りにして、いつでもご相談ください。

また、いじめは、「個と個」のぶつかり合いから起こることもあります。自分が当たり前(普通)と思っていることと、相手が当たり前(普通)と思っていることが違うことはよくあります。

そんな時、ご家庭でお子さんにこの絵本を読んで聞かせてあげてください。あるクラスで読み聞かせをしたら、とても好評の絵本でした。お互いを尊重し合うということについて、どんな言葉よりも説得力のあるお話となっています。



作:田中 六大
出版社:講談社

「挑戦」から「みのり」へ

9月の学校だよりで、本校の2学期の教育活動は、【挑戦】を合い言葉に推進していきたいとお伝えしました。この「挑戦」の言葉は、子供たちにも徐々に浸透し、いろいろな場面で、「〇〇に挑戦します。」とか「〇〇ができるようになりたい。」と言って、頑張っている姿がたくさん見られました。

さて、ここから2学期の後半と年明け1月までを、4月参観日にお配りした「学校経営グランドデザイン」では、【みのり】の期間とし以下のことを重視していきます。

- ① 自分ができるようになったことを実感し、自信をもたせる
- ② 満足感や自己肯定感を感じさせる
- ③ 得意なことをさらに伸ばそうとする意欲を持たせる

このことは、全24学級の学級担任や子供に関わるすべての職員が意識して取り組んでいます。ご家庭でも、4月からのお子さんの【伸び＝みのり】に着目して、自信をもたせられるような声掛けをよろしくお願いします。



『漢字博士大賞』本日〆切り

11月下旬、私から「今年の漢字を予想しよう」と題して、子供たちに課題を出しました。

『あなたにとって、三本木小学校での今年一年間は、どんな一年でしたか？』について、漢字一文字で表すというものです。ご家庭に持ち帰って、家族で考えていた子も多かったかと思います。

「今年の漢字2021」京都清水寺で12月13日(月)に発表される漢字と「三本木小学校の今年の漢字」の両方を当てた児童へは、賞状を差し上げることとしています。まだ応募していない子がいましたら、今週末の金曜日まで待っています。



「背筋ぴーん」キャンペーン

今年度、本校の保健学習面での強化ポイントは、1学期の保健だより「たんぼぼ」でお知らせした『大切な目を守ろう』です。そのための対策の一つとして、【正しい姿勢で勉強や読書をする】という具体的な目標を立てて取り組んでいます。

そこで、児童会体育委員会が、正しい姿勢を保つために必要な筋力を付けるために、写真のようなひじを反対側の膝にタッチする「ツイストクランチ」や椅子に両腕でつかまり身体を支える「リバープッシュアップ」など、5種類の運動を紹介しました。ご家庭でも、安全に気を付けながら試してみたいかがでしょう。この運動は、コロナ禍での運動不足解消も兼ねているそうです。



- 12 / 6(月) ; 期末事務整理日 ~8(水)
- 12 / 13(月) ; あいさつ運動 / 防犯パトロール
- 12 / 20(月) ; 図書館ボランティア読み聞かせステージ
発表会
- 12 / 23(木) ; 第2学期終業式
あいさつ運動 / 防犯パトロール

